

平成27年度事業計画について

日高市は来年平成28年には、武蔵国に高麗郡が建郡され1300年を迎えるなど、歴史文化の香る街として知られております。その中で私たちの住む武蔵台は、清流と緑豊かな自然に囲まれた所でもあります。

当団地の65歳以上の高齢化率は38%と推移し2、3年後には、約50%に達する状況となります。高齢者世帯や高齢独居世帯（人）、長期不在や空家が少しずつ増えております。少子化傾向や転入の停滞等から相対的に、人口や世帯減少はこの先も続くものと考えられます。こうした状況により、街全体や自治会活動にも様々な影響が出てくることは間違いありません。

このような現状を踏まえ、これから先、地域福祉の向上が更に求められて来る時代となってきます。地域福祉といっても福祉のことばかりではなく、災害であったり地域の安全であったり、高齢者の見守り、人権等色々なことを網羅しながら、安心安全な街作りを進めていくことが求められてまいります。そのためには地域の協力団体との連携や、会員皆様の参加によってお互い知恵や工夫を出し合い、協働の街作りが大事になってまいります。

今年度の具体的な取組みにつきましては、従来からの事業の継続を柱に進めてまいりますとともに、状況の変化など社会動向を注視しながら少子高齢化時代に即応した自治会活動を、会員皆様と手を携え「安全・安心」「明るく豊かで住み良い街づくり」に向け取組みを行なってまいります。

(1) 団地内移送サービスの取組み

高齢化が進むにつれて、丘陵地ゆえに抱える移動の不便さがもたらす将来への不安や引きこもりなど、コミュニティー活動への影響が予想されてきます。

将来への不安解消に向けた移送サービスの実現は、顔と顔が分かるコミュニティーの架け橋となり、将来への生活上の安心感に結びつくものと確信しております。国や市政の動向、また、実施団体の情報を参考にして昨年の実証試験運行の貴重な経験と実績データを踏まえ、武蔵台としてどのような移送サービスができるのか、委員会を設立（メンバーの幅を広げ）して実現に向けて取組みをしてまいります。

(2) 住民相互のつながりを深める取組み

自治会（区）は住民が地域活動に参加する最も身近な場であると同時に、いざという時には「遠い親戚よりも近くの他人」といわれるように住民同志が協力しながら安心安全な地域社会を形成していく大切な役割を担っております。

時代の変化とともにライフスタイルや意識の変化などから、ややもすると隣近所との付き合いも希薄になったり、理由は様々ですが自治会から退会する方もおられます。高齢化が進むなかで、自治会の役割りと住民同士がお互いに支え合いながら、地域で生活を営む共同意識の持続は益々必要になってまいります。そのためにも大変難しい問題ではありますが、非会員世帯の入会促進の取組みを検討してまいります。

(3) 子供達への取組み

将来を担う子ども達は地域の宝です。少子化傾向に伴い地域の大人と子ども達との関わりは低下傾向が見受けられます。地域に於ける大人との交流は子供たちにとって成長の場となったり、共に地域の一人として、自覚を促すことができる大変重要な要素です。

例を挙げれば、町内一斉掃除への参加、各種イベントへの参加、ショッピングセンター広場のラジオ体操へ夏休みを利用した参加促進などがあります。また、青少年健全育成会やスポーツ少年団、PTAなど子供たちに関わりのある協力団体や公民館主催の子供行事、現在取り組まれている学校での放課後学習教室（台っ子アフタースクール）と協力してまいります。

昨年から実施している卒業生を送る会は、来年も学校区が同じ横手台自治会と連携して実施していきます。

(4) 地域協力団体との連携

高齢者や高齢独居者、空家の増加によって、不測・不幸な出来事が生じ易くなっています。見守りが出来る仕組みづくりとして何が出来るか、行政はじめ民生委員、福祉ネット、地域企業も含めお互いの持ち味が生かされ発揮できるように、連携してまいります。

(5) 会員と自治会本部の意思疎通の円滑化

自治会活動の主人公である会員の皆様が、住み良い街づくりのために常々どんな事を考え、どんなことを望んでいるか、意思疎通を図れるように班長さんを介した、情報共有化のできる仕組みづくりを行なってまいります。

(6) 住民同士の交流促進

会員相互が「顔見知り・顔馴染み・名前知り」になることはより絆を深められる手段であります。それが街の活性化につながる要素であることは言うまでもありません。楽しさ・安らぎ・潤い・憩い・励み等を見出せるように、従来のコミュニティー活動（夏祭り他行事）とあわせ、今年度新たに「ふれあい日帰りバス旅行」を計画しています。

ショッピングセンターへ拠点を移した福祉ネットはじめ、商店街の皆様と住民交流の架け橋になれるようショッピング広場の活用に向けた取り組みを共同して進めてまいります。

(7) 安全と環境への取り組み

誰でもが安全で安心で、そして美しさが保てる街作りを目指して従来の取り組みを堅持してまいります。近年は異常気象(地球温暖化)で豪雨による土砂災害や地震、火山噴火等自然災害が全国各地で起きています。また、身近な出来事として昨年2月には大雪による被害もありました。これから先いつどこで何が起きるか全く予測が出来ません、自分のところでは起こっていないから安心だ、自分だけはそのような目に遭わないと気を抜いたところにこそ危険が潜んでいるともいえます。防災訓練の実施は、いざという時に大変役に立ちますので、今年もいろいろ工夫をしながら自主防災訓練を計画し実施いたします。

昨年市と飯能警察署に要望書を提出した団地内の大型車通行規制についても、引き続き働きかけをしてまいります。

(8) 環境美化・整備

① 従来通り自分たちの街は自分たちの手で、美しく清潔に住むという基本理念を堅持し、お互いに助け合いの気持ちを持ち、団地内の一斉掃除を実施してまいります。また、春先から夏場にかけて庭木などの成長も盛んになり歩行者や、道路標識を妨げるところも出てきますので、できるだけ各家庭で剪定に心掛けて頂くようにお願いします。

ご高齢で選定作業のお困りの方は福祉ネット「地域のお助け隊（30分 300円）」のご紹介も出来ますのでご希望の方はお申し付け下さい。

- ② 街路樹の彦栄えの処理による美化、安全対策として例年通り自治会で出来る範囲行ってまいります。
- ③ 街路樹の剪定は従来どおり、掃除の軽減と落葉対策や安全面から10月ごろ実施する予定です。

(9) ごみ軽減対策

- ① 雑紙の分別に協力して頂いた結果、可燃ごみの軽減に成果を上げています。
継続は力なりといわれるように、引き続き啓発活動を行っていきます。また、指定日以外のごみ搬出や不法投棄も時々見受けられますのでその都度処理対応を行ないますが、是非ルールを守って頂くようお願いいたします。
- ② ダストボックスの外装塗装は昨年で全数が終了しましたので、今後は3年程度かけてダストボックス内の補修を実施していきます。

(10) 自治会所有山林の維持管理

植林した草木も3年間の維持管理により丈夫に成長をしております。今年もボランティアの協力を頂き山林の下草刈作業を実施いたします。将来は自然体の山になることを見守りながら、憩いの広場を重点に草刈をしていきたいと考えています。

(11) 自治会館の活用

自治会館は、会員皆様の様々な活動や憩いの場として利用されていますが、年月の経過に伴い傷みもあちらこちらで見受けられるようになりましたので、補修を徐々に行い気持ちよく会館を利用いただけるように維持管理に努めてまいります。開館日には会員皆様から様々な相談や問合せがあり、訪問者も多数いますので、円滑な活動推進が出来るように委託員1名と専従役員1名の2名体制で週3日会館勤務を行なってまいります。(土曜日は委託員のみ1名勤務)

開館日 月曜日・水曜日・金曜日・土曜日

開館時間 午前10時～午後3時まで(土曜日午前10時～正午まで)

(12) 自治会の大きな行事

1 夏祭り

8月1日(土)に夏祭りを計画しておりますが、今年は選挙が月初に予定されていますので、選挙投票日が重なった場合は、夏祭り実施日変更を早めにご案内いたします。

伝統を受け継ぎ歴史も積み重なって、住民の皆様はじめ、故郷に帰省する親子連れも年々多くなり、活気溢れるふれあいの場として大勢の方が楽しみにされている夏祭りであります。今年も色々創意工夫をし、班長さんをはじめ関係団体や住民皆様のご協力を頂きながら、手作りの心こもった夏祭りを開催していきます。

2 体育祭

公民館、武蔵台・横手台地区体育協会主催で両自治会後援による体育祭は、33回を迎え10月4日(日)に予定しています。少子高齢化が進むなか、参加人数も減少傾向では有りますが、ご高齢の方でも、誰でもが参加しやすいように企画を検討してまいります。秋空のもと新鮮な空気を胸いっぱい吸って、身体を少し動かし気分転換を試みませんか。最後の地区対抗リ

レー競技は見ているだけでも楽しく元気が出ます。

3 安全祈願新春の集い

年初めに行なわれるこの行事は、1月10日の（110番）に因んで、皆さんで地域の安全を祈願しながら交流ができるように、餅つき大会やお囃子など色々出し物を工夫して開催してまいります。年初めという事で普段なかなか顔を合わせることが出来ない方々と楽しく新年の初顔合せをしてみても如何でしょうか。

4 その他

文化祭は公民館主催で行なわれますが、地域住民が交流する催し物でありますので、今年も自治会名物の「たこ焼き」を出店し、交流の手助けが出来る様に協力していきます。

(13) 広報活動

本年度も武蔵台だよりを中心に回覧広報などを通じて、自治会活動の様子や地域の情報など分かりやすく、的確にお伝え出来るよう編集にも工夫し努力してまいります。

また、武蔵台自治会のホームページも更新してまいります。

町内にはコミュニティー掲示板(16箇所)ありますが、雨風に耐え数十年経過しているために、画板が相当数劣化しています。掲示板の役割は単に情報を伝える場だけでなく、街の顔として防犯面にも一役を担っていますので、不具合の補修をし維持管理に努めてまいります。

(14) 自治会のあり方検討

先に述べたように高齢化が進んでいるなかで、自治会活動のあり方など様々な課題が出る事が予想されます、課題を整理し検討してまいります。